心のふるさと ぶらり

早稲田 MAP

大隈銅像

WASEDA BEAR

A 演劇博物館

「エンパク」の名で親しまれ、坪内逍遙により設立されたアジアで唯一の演劇専門総合博物館。演劇の歴史を巡る常設展や様々な企画展を開催。図書の閲覧、AV資料の視聴もできます。

B 国際文学館（村上春樹ライブラリー）

村上春樹氏から貴重な資料を寄託・寄贈いただいたことを契機として誕生した「文学の家」。「階段本棚」は村上作品を起点にそこからつながる本と向き合える、この館の象徴となる場所。

C 早稲田大学歴史館

大学史だけでなく、現在の教育や研究活動、社会貢献に至るまで、早稲田大学の全貌に出会えるミュージアム。
学生や校友のみならず、一般の方、受験生にもおすすめです。大隈重信の貴重な肉声も聴けます。

D 大隈庭園

大隈庭園はもともと「池泉回遊式庭園」で「近江八景」を築庭のモチーフとしています。園内には、広い芝生、池、地蔵山、完之荘があり、四季折々の草花はもちろん、銅像や石碑も設置されています。庭園から見る、緑に囲まれた大隈講堂も美しいです。

E 大隈記念講堂

大講堂の天井は、中心に太陽、周囲に月・星のモチーフ（九星）と太陽系を表現しています。講堂の内外、早稲田大学と世界との融和を象徴したものです。時計塔は全高約38m（125尺）であり、大隈重信の「人は摂生すれば125歳まで生きることができる」という「人生125歳説」にちなんでいます。1日に6回、鐘楼が響きます。

F 會津八一記念博物館

會津八一が私財を投じて集めた東洋美術資料はじめ、近代美術、考古学の各分野にわたり数多くの資料を収蔵・展示しています。横山大観・下村観山の合作『明暗』が大隈段から学生たちを見守っています。また、大隈記念タワー10階125記念室でも常設展示を開催。

G 木組み博物館

日本の伝統木造建築の技術を伝える、触って、楽しめる博物館。三重塔大型木組みをはじめ、数寄屋や社寺建築など木組みを中心に紹介しています。また、左官、漆などの日本の伝統技術や素材、道具なども学ぶことができます。穴八幡宮の隣。

I 早稲田スポーツミュージアム

長い歴史を彩る早稲田スポーツの栄光のシーンや象徴的なエピソードを、競技で使用したユニフォームや道具、写真、映像を交えて紹介しています。アジア人初のオリンピック金メダリスト織田幹雄の三段跳びの跳躍も体感できます。

J 戸山公園（箱根山地区）

緑豊かな都立戸山公園は、かつては尾張徳川家の下屋敷で戸山荘といわれた庭園の一部にあり、戸山荘は大きな池や滝、築山、茶屋等が配され数多くの見どころがあり、江戸随一の大名庭園でした。その名残である公園中央の「箱根山」は、山手線内で最も標高の高い場所となっており山頂からは素晴らしいパノラマが広がります。